

2025 年 4 月 25 日

株式会社 千葉銀行

株式会社山崎商店向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、株式会社山崎商店(代表取締役 山崎 雄二、本社:千葉県いすみ市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の株式会社山崎商店は、アジフライやイカフライ、カツオブライなどを主要製品とした冷凍食品製造事業を手掛けています。自社配合したミックス粉や国産生パン粉を活かした食感の良さを強みとしていることに加え、一般財団法人食品安全マネジメント協会による「JFS-B規格」の認証を取得するなど、食品衛生にもこだわっています。また、「安心安全な商品をみなさまにお届けする」との理念のもと、品質や安全性の高い食品の製造を通じて、人々の豊かな食生活の実現に貢献しているほか、環境負荷の軽減に向けて、段ボールやパン粉などの廃棄物の削減やLED照明の導入に取り組んでいます。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸 出 先	株式会社山崎商店	資 金 使 途	運転資金
契約締結月	2025 年 3 月	融 資 金 額	100 百万円
融 資 形 態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs^{※1}について】

設定内容	目標内容
売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減率	2033年度までに2023年度 ^{※2} 比▲27.0% (各年度のSPTは下表の通り)

2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	2033年度
▲2.7%	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%	▲16.2%	▲18.9%	▲21.6%	▲24.3%	▲27.0%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2023年度(2023年9月~2024年8月)の売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量実績48,2908(t-CO2/億円)

以 上